

2025年度事業計画書

2025年4月1日から
2026年3月31日まで

2025年度において、次のとおり事業を実施します。

1. 公益目的事業

(1) 研修会および懸賞論文等に関する事業

①国内研修会

- ・海外の金融監督官庁や一般企業の役職員などを対象として、別紙（次頁）に掲げる内容で研修会の開催。

②海外研修会等

- ・韓国、インドネシア、モンゴル等にて、金融監督官庁や一般企業の役職員などを対象とする研修会開催に向けた取組。
- ・その他研修準備等のため、海外現地保険当局・業界団体との折衝。

③懸賞論文及びセミナー等保険リテラシー向上のための取組

- ・開発途上の国や地域からの日本の留学生を対象とした懸賞論文の実施。
- ・開発途上の国や地域の中・高校生等の若年層の保険リテラシー向上を目指して実施する作文コンテストの対象国の選定と、実施に向けた取組。
- ・セミナー等、その他保険リテラシー向上のための取組。

(2) 情報提供に関する事業

①情報提供等

- ・財団の事業活動等に関する情報のインターネットを通じた提供。
- ・ホームページ等を使った、保険リテラシー向上を促す情報発信。

2. 法人（管理部門）

総務・会計・企画業務の特記事項として次の業務を実施します。

- ・2025年4月実施の公益法人制度の改正に伴う、財務・会計・ガバナンス体制等の、新制度へ順次対応。
- ・人員体制の整備と適正配置。
- ・情報技術の活用推進。
- ・ソーシャルボンド投資等、SDGs達成への取組み。

以 上

2025年度 公益事業内容

① 国内研修会

区分	対象	研修会名	テーマ	期間	実施 日数	招致 人員
国内 研修 会	管 理 職	個人保険マーケティングとデ ジタル技術の活用	個人保険マーケティングにおけるデジタル技術の活用につい て日本における最新の事例を共有し、併せてアジア各国の実 情も紹介し合う中で、今後の可能性を探る	9月3日(水) ～9月10日(水)	6日間	約30名
	管 理 職	日本の生保会社の経営危機 に学ぶ	日本の生保業界が経験した数々の試練(大震災への対応、 1990年代の複数生保破綻、リーマンショック、消費者保護意識 の高まり)を学ぶ	11月5日(水) ～11月12日(水)	6日間	約30名
	特 定 国 招 致	ウズベキスタン保険業界向け 研修	生命保険の基礎(先方の希望を適宜反映させる)	7月1日(火) ～7月4日(金)	4日間	約10名

② 海外研修会

区分	内容	実施時期
海 外 研 修 会	韓国、インドネシア、モンゴル等での研修会開催に向けた取組	開催国の意向を考慮

③ 懸賞論文及びセミナー等保険リテラシー向上のための取組

区分	内容	実施時期
懸 賞 論 文	開発途上の国や地域から日本の大学・大学院に留学している学生を対象とした懸賞論文を実施	5月募集開始 9月応募締切 11月論文選考 1月表彰式
リ テ ラ シー	開発途上の国や地域の中・高校生等の若年層を対象に、保険リテラシー向上を目的とする作文コン テストを、ネパール、スリランカ等の新たな開催候補国で実施するための折衝、準備と、実施に向け た取組。	4月～9月 開催候補国との折衝 10月以降 作文コンテスト実施